



2023年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社 エリアクエスト
 コード番号 8912 URL <http://www.area-quest.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 管理部 (氏名) 村山 弘樹

TEL 03-5908-3301

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第1四半期の連結業績(2022年7月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	568	5.8	34	1.5	48	51.5	16	5.2
2022年6月期第1四半期	536	2.8	33	50.1	31	52.9	15	63.8

(注) 包括利益 2023年6月期第1四半期 67百万円 (%) 2022年6月期第1四半期 2百万円 (63.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	0.85	
2022年6月期第1四半期	0.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期第1四半期	3,659	1,490	40.7	78.32
2022年6月期	3,700	1,658	44.8	84.41

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 1,490百万円 2022年6月期 1,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		0.00		2.00	2.00
2023年6月期					
2023年6月期(予想)		0.00		2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,088	1.9	90	24.5	90	28.1	54	47.9	2.74
通期	2,200	0.8	190	7.0	190	9.8	114	10.0	5.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期1Q	20,250,000 株	2022年6月期	20,250,000 株
期末自己株式数	2023年6月期1Q	1,215,000 株	2022年6月期	607,500 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期1Q	19,382,262 株	2022年6月期1Q	20,250,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際に業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件および業績予測のご利用にあたって注意事項等についての[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、当社の営業活動エリアである一都三県において、新型コロナウイルスの規制等の見直しにより持ち直しの動きがみられました。一方で7月以降のオミクロン型感染拡大の影響により、依然として厳しい状況にありました。更に、米国政策金利引上げ、ウクライナ戦争、世界経済減速懸念等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下におきまして、感染抑制に努めながら、対面による営業を自粛し、電話及びメール・FAX・郵便を活用し、情報収集及び提案営業を行いました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高568,206千円（前年同期比5.8%の増加）、営業利益34,216千円（前年同期比1.5%の増加）、経常利益48,152千円（前年同期比51.5%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16,589千円（前年同期比5.2%の増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は625,591千円となり前連結会計年度末に比べ6,446千円減少いたしました。これは売掛金が20,146千円増加したものの現金及び預金が16,179千円減少したこと等によるものであります。固定資産は3,024,864千円となり、前連結会計年度末に比べ34,636千円減少いたしました。これは主にサブリース案件の敷金及び保証金が4,774千円増加したものの投資有価証券が43,258千円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は3,659,094千円となり、前連結会計年度末に比べ41,413千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は698,359千円となり、前連結会計年度末に比べ155,615千円増加いたしました。これは、未払金が150,720千円増加したこと等によるものであります。固定負債は1,469,875千円となり、前連結会計年度末に比べ29,723千円減少いたしました。これは長期借入金が4,002千円及び社債が12,125千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は2,168,235千円となり、前連結会計年度末に比べ125,891千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,490,858千円となり、前連結会計年度末に比べ167,305千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を16,589千円計上したものの、配当金の支払い39,285千円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期連結業績予想につきましては、ストック収入であるサブリース事業の売上が堅調に推移しており、安定した収益の確保が見込める見通しであることから、2022年8月10日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	381,786	365,607
売掛金	103,262	123,408
その他	146,989	136,575
流動資産合計	632,037	625,591
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,244,754	1,249,854
減価償却累計額	△504,160	△522,693
建物(純額)	740,594	727,160
車両運搬具	13,471	13,471
減価償却累計額	△8,858	△9,296
車両運搬具(純額)	4,612	4,174
工具、器具及び備品	248,556	248,556
減価償却累計額	△236,967	△237,402
工具、器具及び備品(純額)	11,589	11,154
土地	431,005	431,005
リース資産	70,065	58,353
減価償却累計額	△35,889	△13,217
リース資産(純額)	34,175	45,136
建設仮勘定	—	5,500
有形固定資産合計	1,221,977	1,224,131
無形固定資産		
ソフトウェア	15,940	13,880
その他	2,342	2,342
無形固定資産合計	18,283	16,222
投資その他の資産		
投資有価証券	691,858	648,600
長期貸付金	61,490	60,955
繰延税金資産	12,346	14,126
長期前払費用	41,620	42,329
敷金及び保証金	804,649	809,424
保険積立金	69,654	69,654
会員権	52,904	52,904
その他	94,043	95,843
貸倒引当金	△9,328	△9,328
投資その他の資産合計	1,819,239	1,784,509
固定資産合計	3,059,501	3,024,864
繰延資産		
社債発行費	8,968	8,638
繰延資産合計	8,968	8,638
資産合計	3,700,507	3,659,094

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,880	9,787
短期借入金	175,208	225,966
1年内償還予定の社債	41,300	41,300
1年内返済予定の長期借入金	21,752	18,896
リース債務	13,854	7,480
未払金	67,630	218,350
未払法人税等	51,264	13,657
その他	161,853	162,921
流動負債合計	542,744	698,359
固定負債		
社債	221,850	209,725
長期借入金	110,642	106,640
リース債務	22,713	41,285
長期預り保証金	1,065,662	1,042,353
繰延税金負債	11,523	—
その他	67,208	69,871
固定負債合計	1,499,599	1,469,875
負債合計	2,042,343	2,168,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	2,250	2,250
利益剰余金	687,093	664,398
自己株式	△56,922	△117,035
株主資本合計	1,623,521	1,540,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,642	△49,853
その他の包括利益累計額合計	34,642	△49,853
純資産合計	1,658,164	1,490,858
負債純資産合計	3,700,507	3,659,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上高	536,832	568,206
売上原価	395,091	412,472
売上総利益	141,740	155,734
販売費及び一般管理費		
役員報酬	21,750	21,810
給与手当	11,922	17,634
法定福利費	2,042	2,843
求人費	155	—
減価償却費	8,107	5,762
地代家賃	4,190	4,421
広告宣伝費	8,463	5,938
通信費	1,187	1,122
交際費	8,639	11,275
旅費及び交通費	1,602	3,190
支払手数料	25,606	27,461
顧問料	1,612	2,247
業務委託費	1,080	1,080
その他	11,660	16,730
販売費及び一般管理費合計	108,021	121,518
営業利益	33,719	34,216
営業外収益		
受取利息	14	12
有価証券運用益	—	16,695
その他	25	1,376
営業外収益合計	39	18,084
営業外費用		
支払利息	685	1,518
支払手数料	1,105	695
有価証券運用損	—	1,605
その他	188	329
営業外費用合計	1,979	4,148
経常利益	31,780	48,152
特別利益		
投資有価証券売却益	4,079	—
受取和解金	—	30
特別利益合計	4,079	30
特別損失		
投資有価証券売却損	—	7,829
固定資産売却損	—	10,472
固定資産除却損	2,966	—
保険売却損	7,354	—
特別損失合計	10,320	18,301
税金等調整前四半期純利益	25,539	29,880
法人税、住民税及び事業税	14,397	10,599
法人税等調整額	△4,623	2,692
法人税等合計	9,774	13,291
四半期純利益	15,764	16,589
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,764	16,589

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	15,764	16,589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,776	△84,496
その他の包括利益合計	△12,776	△84,496
四半期包括利益	2,987	△67,907
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,987	△67,907

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年7月26日開催の取締役会決議に基づき、自己株式607,500株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が60,113千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が117,035千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)及び

当第1四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

当社グループは、不動産ソリューション事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。